

臨床工学アイデアソン

日時 **2019年3月17日(日)**
9:30-12:30

場所 **Medikiki.com 株式会社**
〒162-0818 東京都新宿区築地町9-3 毛利ビル5F
TEL:03-6438-9397

定員 **50名** (定員を超えた場合は抽選となります)

参加費 **無料**

目的 本プログラムにより、臨床工学技士をはじめ臨床家の医工連携基本スキルを習得する。バイオデザインプログラムのような多職種連携による共創マネージメントを体験する。

プログラム

- 1 司会およびニーズ提供**
司会 西垣 孝行 臨学産連携推進委員会 (森ノ宮医療大学)
- 2 医工連携事業化推進事業について**
講演 平野恵子 経済産業省 医療・福祉機器産業室
- 3 アイデア出しとチームビルディング**
講演 井上 拓也 富士通株式会社 ソーシャルエコノミー推進室 デザイナー
- 4 ビジネスモデルキャンパスとバリュープロポジションキャンパス**
講演 宮木 俊明 一般社団法人ビジネスイノベーション協会 ジュニアコンサルタント

主催：日本臨床工学技士会（臨学産連携推進委員会）
後援：経済産業省（予定）
東京都（予定）
東京都臨床工学技士会
一般社団法人 ビジネスモデルイノベーション協会

申込方法

Medikiki.comで申し込み



医療従事者の方

左の二次元コードまたは
<https://medikiki.com/ap/login>
よりログインまたは新規会員登録後、
イベントページからお申込みください。

医療従事者以外の方

左の二次元コードまたは
<https://www.medikiki.co.jp/ideathon20190317.html>
よりお申込みください。



Googleフォームで申し込み



左の二次元コードまたは
<https://docs.google.com/forms/d/1AWsi-SWz7FKd6o5Rv3vQB9IXvI79sCt5Q6LpSQtdnV8>
よりお申し込み下さい。

昨年の第1回ニーズソンでは、ニーズを創造するプロセスを体験いただき、非常に好評でした。今回は、「成果物」につなげるプロセスを学ぶため様々なゲストをお呼びしアイデアソンの考え方を学んでいただきます。同日午後（13:30-18:30）には、同会場で企業主催Medikikiアイデアソンも開催されます。本イベントで学んだ内容を実践することが可能です（参加無料）。こちらも併せてご案内させていただきます。



Medikiki アイデアソン

主催：Medikiki.com株式会社

日時 **2019年3月17日(日)**
13:30-18:30

場所 **Medikiki.com 株式会社**
〒162-0818 東京都新宿区築地町9-3 毛利ビル5F
TEL:03-6438-9397

定員 **50名** (定員を超えた場合は抽選となります)

参加費 **無料**

テーマ **臨床工学(技士)としてITをどのように活用できるかのアイデアソン**

目的 **同日午前開催の日本臨床工学技士会主催イベントで学んだ知識を実践し、臨床工学(技士)としてITをどのように活用できるか、アイデアを創出する体験を行う**

プログラム

- ◆ 開会あいさつとニーズ提供
- ◆ 1次ブレスト
- ◆ 中間発表とメンタリング
- ◆ 2次ブレスト
- ◆ 最終発表と振り返り
- ◆ 懇親会実施予定(18:30~)

申込方法

Medikiki.comで申し込み



医療従事者の方

左の二次元コードまたは
<https://medikiki.com/ap/login>
よりログインまたは新規会員登録後、
イベントページからお申込みください。

医療従事者以外の方

左の二次元コードまたは
<https://www.medikiki.co.jp/ideathon20190317.html>
よりお申込みください。



Googleフォームで申し込み



左の二次元コードまたは
<https://docs.google.com/forms/d/1AWsi-SWz7FKd6o5Rv3vQB9IXvI79sCt5Q6LpSQtdnV8>
よりお申し込み下さい。

同日午前開催の日本臨床工学技士会主催イベントで学んだ知識を実践できるアイデアソンとなっております。現代、IT化が進む中で、医療現場でもITを用いて業務効率化が必要になってきております。実臨床現場の知識・経験を活かし、ITを用いたサービス創出に立ち合い、よりよい医療現場にしていきたい方の参加をお待ちしております。

